

「第20回大阪市長杯兼第9回大阪市体育協会長杯」結果報告

一般・大学生相手に、2年場口が大健闘の入賞！

4月26日(日)に、大阪城弓道場において「第20回大阪市長杯兼第9回大阪市体育協会長杯」が行われました。この大会は、一般・大学生と高校生が同じ土俵で戦う数少ない大会で、毎年楽しみにしている大会です。また、今回は第20回の記念大会ということで、いつもの各校5名の出場枠が8名に増やされました。その影響か、参加人数が400名弱と多くなったので、一人8射の予定が6射に変更となり、順位決定の競射も“早中り”という学生にはあまりなじみのない決定方法がとられました。



順位決定競射



本校の部員は、一般といっしょの試合に慣れていないためか、思うような的中が出ず、撃沈しました。その中でただ一人2年場口だけが、○×○○○○の6射5中の高的中で3位タイに入りました。一般や大学生の強豪に割って入る大健闘です。さあ、3位目指して競射だ、と思っていましたが、最初にも言ったように、「早中り」という制度のため、1本目からの的中の続いている選手が上位となるため、2本目を抜いた場口は、なんと13位～15位決定競射に回ることになりました。同じ中なのに納得はいきませんが、事前に決まっていたことなのでしょうがありません。遠近法の競射の結果、15位入賞を果たしました。この結果は順位以上に価値のあるものだと思います。場口、よく頑張った！



祝入賞！ 場口

◆うれしい出会いがありました。

この試合に、この春卒業した弓道部2期生の廣橋が、大阪経済大学弓道部の部員として出場していました。卒業してからまだ1,2ヶ月ですが、すっかり頼もしくなっていました。大学の先生からもご挨拶いただき、「頑張っている」と聞いて安心しました。また、先輩の顔を見つけた現役部員も「廣橋先輩に負けられない！」と気合が入っていました。この日は弓道部1期生の平野も応援に来てくれたりと、なかなか賑やかな日になりました。



大経大 廣橋

さあ5月からは、いよいよインターハイに向けての戦いが始まります。昨年果たせなかった“**団体でのインターハイ出場！**”という夢を叶えるため、精一杯頑張ります。

「夢や目標を達成するには1つしか方法がない。小さなことを積み重ねることだ。」